



YCS【ゆりコミュニティ・スクール】通信

第2号 令和2年12月25日発行

2学期の様子から

各地で新型コロナウイルスの感染が拡大し、毎日大変な状況になっています。本校では新しい生活様式により、安全に安心して学習できる環境づくりに努めています。ゆり支援学校児童生徒105人、元気に学校生活を送っています。例年であれば、学校運営協議会の皆さんや地域の皆さんに来ていただく「ゆり支援フェスティバル」でしたが、今年度は感染症拡大予防のため、児童生徒、保護者、職員のみでの開催となりました。来年度は皆さんと一緒にゆり支援フェスティバルが開催できることを願っています。

さて、今回のYCS【ゆりコミュニティ・スクール】通信では、主に地域との関わりの様子をお知らせします。

小学部

鶴舞小学校4年生との交流

1回目は(9/15)ゆり支援学校を会場にピン倒し、フライングディスク、ポッチャのグループに分かれて交流しました。初対面でドキドキ緊張しながらのスタートでしたが、交流が進むにつれ笑顔が見られるようになりました。

2回目は(10/14)鶴舞小学校を会場に、鶴舞小の児童の皆さんが考えた魚釣り、風船バレーなどのゲームを楽しみました。2回とも同じグループで交流したので、お互い名前を覚えて声を掛け合い、関わる様子がたくさん見られました。



みんななかよし 鶴舞小学校との交流



※学校間交流のほかに、本校の児童が居住地にある小学校へ出向いて行う交流も積極的に行われました。

中学部

福祉エリアの清掃、花壇の整備

総合的な学習の時間「水林ピカピカ大作戦」では、学校周辺の清掃や花壇の整備、落ち葉拾いを行いました。自分の役割を意識し、友達と協力して清掃や花壇の整備をしています。体力自慢の中学部生徒は冬場は福祉エリア周辺の除雪をする予定です。



暑さの中での花壇整備



道端の除草

高等部

作業学習製品の販売

例年であれば、児童生徒の居住地のイベント等で販売会を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、生徒による校外での販売会はありません。保護者向けに紙面での注文販売や職員向けの販売を行っています。医師会病院、道の駅にしめ内には、本校のアンテナショップがありますので、ぜひ、御利用ください。



本校職員への販売



道の駅にしめ アンテナショップ

部活動

美術部では由利高校美術部の皆さんと、ゆり支援フェスティバルに向けて、共同作品を制作しました。

サッカー部は11月14日、雄和で行われた「栗田オータムカップ」に出場、Bチームが見事、優勝しました。

バスケット部は、12月19日「のしろカップ」に出場します。



由利高校美術部との交流

新しい生活様式の中、地域の皆様と直接触れ合う機会は少なくなりましたが、ゆり支援学校は引き続き地域貢献活動を行っていきます。今後も地域の方々に、本校児童生徒の自立と社会参加をサポートしていただけると幸いです。これからもよろしくお願いします。